

♣♣♣「地域の力の結集～地域の資源を機能させ」目標協働達成」♣♣♣ 日田市立大山中学校

概要

■大山中学校では、地域の方が主体となって、学校と連携しながら様々な教育活動を展開しています。地域の貴重な資源である「人・もの・こと」が有機的につながることで、生徒の意欲向上や学校の教育目標達成のための質の高い取組が実現しています。

☆生徒の関心・意欲の向上 ☆教職員の役割の明確化 ☆目標協働達成の意識向上

(1)松原ダム学習 (2)書道教室 (3)大山川に学ぶ



内容(1) 松原ダム学習会

■育友会会長による企画・説明

- 【第1弾】・令和3年12月
・7年生対象
・ダム見学→ダムの役割と仕組み
- 【第2弾】・令和4年6月10日
・8年生対象
・「ダムの様子の変化 夏・冬 比較」
(どのように? なぜ?)

◆育友会会長及び国土交通省職員からわかりやすい説明を受け、生徒自身も考え意見発表に取り組む。



内容(2) 地域の方から学ぶ書道教室

■大山CS委員会の活動

- ・令和4年7月12日
- ・全校生徒対象
- ・令和3年度2学期より実施(定期開催の予定であったが、コロナ感染拡大のためしばらく中止)
- ・講師:川邊キヨミ先生 川津靖子先生
(生徒一人一人に合わせた丁寧な指導)

- ◆生徒:ほめてくれるので、やる気が出る。
- ◆講師:子どもたちが一生懸命書くので教えていて楽しい。



内容(3) 大山川に学ぶ

■育友会・大山CS委員会主催

- 大山リバースクール
- ・令和4年7月23日
- ・大山小中学生親子
- ・育友会と文化教養部がタッグ
- ・講師:河津聖駒先生
- ・「川って何がどう危ないの?」
- ・「大山の川環境を楽しもう」



◆講師の河津先生は、リバーガイドとして地元日田で精力的に活動。カヌースラローム競技国体選手としても活躍。

- 魚釣り体験
- ・令和4年10月16日
- ・1～6年生対象
- ・大山町の先輩方と地域文化部がタッグ



- ◆地元の達人に教えてもらおう。
- ◆子どもたちに魚釣りの楽しさを伝授。